

カロコン（栝楼根）

語源

カラスウリ属の *Trichosanthes* は、ギリシャ語 トリクス「毛」＋アントス「花」から。花冠の先が糸のように細裂するため。種小名 *kirilowii* は、ロシアの植物学者であるキリロフ Ivan Petrovic Kirilow (Ivan Petrovich Kirilov) にちなんでいる。栝楼根の栝楼とは、*Trichosanthes kirilowii* Maximowicz (トウカラスウリ) を意味する中国名。



photo by Michael Wolf CC-BY-SA, from Wikimedia Commons

基原

Trichosanthes kirilowii Maximowicz
トウカラスウリ
Trichosanthes kirilowii Maximowicz
var. *japonica* Kitamura キカラスウリ
Trichosanthes bracteata Voigt
オオカラスウリ
ウリ科 つる性多年生草本



薬用部分

皮層を除いた根

他の薬用部位として、果実（栝楼実）、果皮（栝楼皮）、種子（栝楼仁）、でんぷん（天花粉）がある。

産地

中国（河南、広西、山東、江蘇、貴州、安徽など）、日本、韓国

日本産はキカラスウリ、中国産はトウカラスウリであるが、現在の日本市場ではほとんど輸入品のトウカラスウリの根である。

主な成分

脂肪酸： トリコサント酸
多糖体： トリコサンA～E
たんぱく質： トリコサンチン、カラスリンA、B、C
その他： でんぷん、 γ -アミノ酪酸

主な薬効

止渴、解熱、鎮咳、排膿

代表的処方

漢方処方用薬であり、少数例の処方に配合されている。

【柴胡桂枝 乾姜湯】

サイコケイシカンキョウトウ

体力中等度以下で、冷え症、貧血気味、神経過敏で、動悸、息切れ、ときにねあせ、頭部の発汗、口の乾きがあるものの次の諸症： 更年期障害、血の道症、不眠症、神経症、動悸、息切れ、かぜの後期の症状、気管支炎

（処方内容） 柴胡／桂皮／栝楼根／黄芩／牡蛎／乾姜／甘草

【柴胡清肝湯】

サイコセイカントウ

体力中等度で、疝の強い傾向（神経過敏）にあるものの次の諸症： 神経症、慢性扁桃炎、湿疹・皮膚炎、虚弱児の体質改善

（処方内容） 柴胡／当帰／芍薬／川芎／地黄／黄連／黄芩／黄柏／山梔子／連翹／桔梗／牛蒡子／栝楼根／薄荷葉／甘草

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「和漢薬の事典」「漢方のくすりの事典」「日本薬草全書」「一般用漢方製剤承認基準」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力

福田龍株式会社

（お問い合わせ） 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11

TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562

URL：www.fukudaryu.co.jp

Power of Kanpou